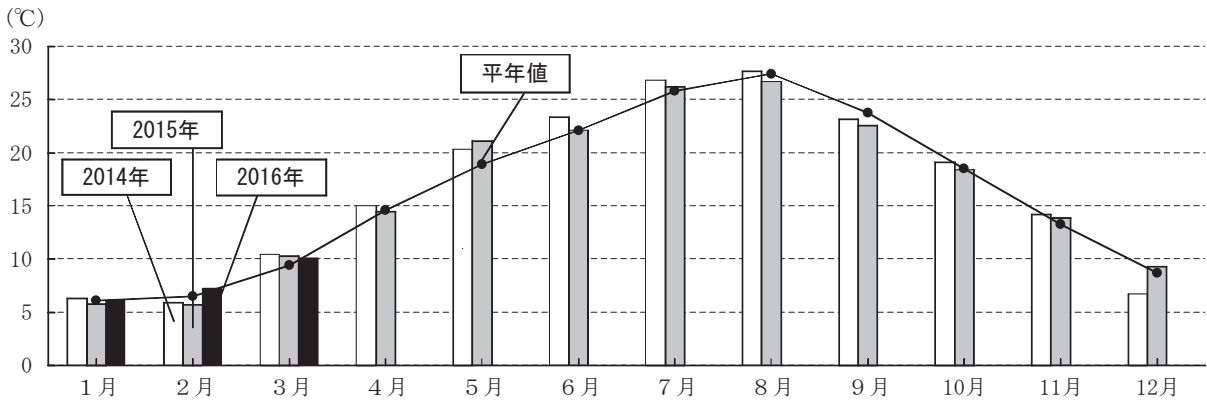
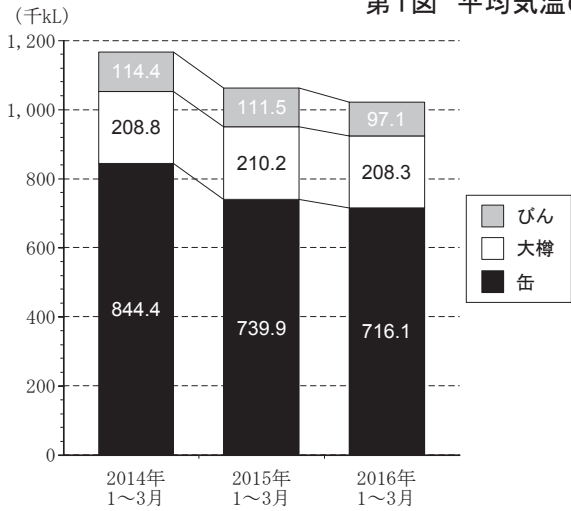




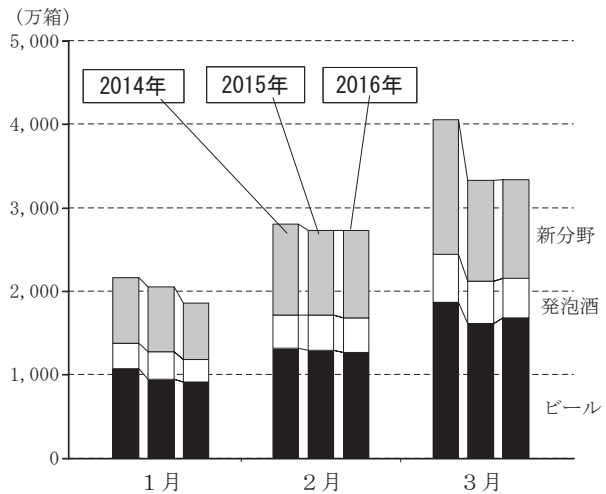
今月の統計



第1図 平均気温の推移(1~12月・東京)



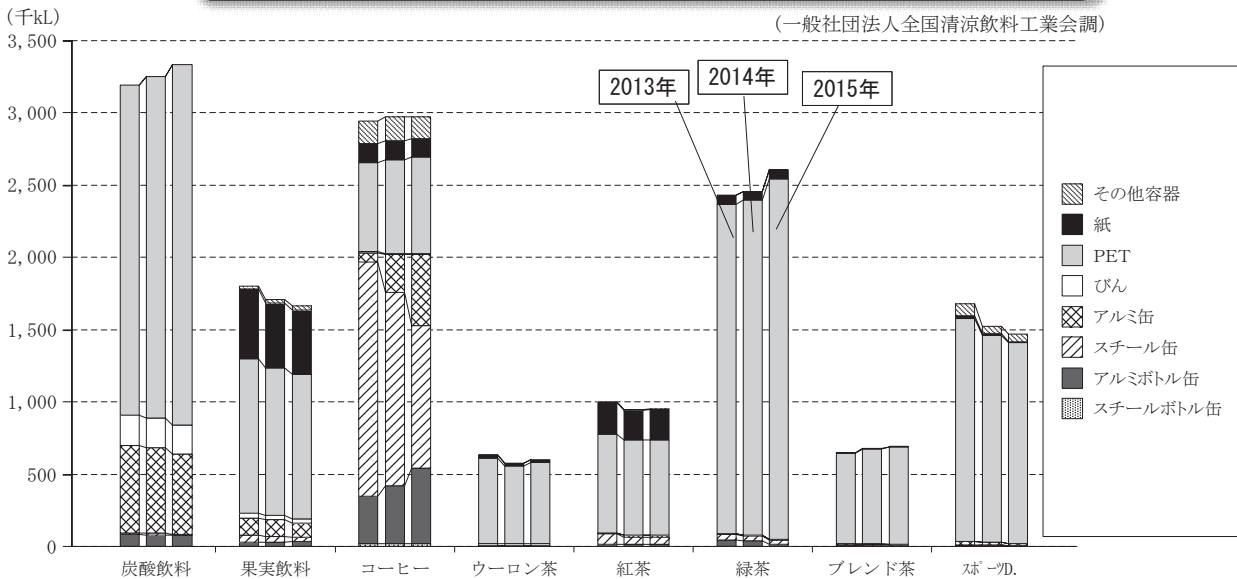
第2図 ビール類の容器別課税数量推移



第3図 ビール・発泡酒・新分野別販売数量推移(4社計)

一昨年あたりからコーヒーにおけるアルミ缶(SOT缶・ボトル缶)の増加とスチール缶の減少が目立ちはじめたが、昨年さらにこの傾向が顕著となり、コーヒー容器のシェアはついにアルミがスチールをわずかに上回った。

(一般社団法人全国清涼飲料工業会調)



第4図 清涼飲料の品種別容器別生産対比



第1表

2016年(1～3月)ビール・発泡酒・新分野別課税数量の前年比・構成比，容量ベース

	容器別(%)					ビール・発泡酒・新分野別(%)			
	合計	缶	大樽	ビン		合計	ビール	発泡酒	新分野
前年比	96.2	96.3	97.7	92.9	前年比	96.2	98.9	88.9	95.8
構成比	100.0	70.1	20.4	9.5	構成比	100.0	48.8	14.5	36.7
前年構成比	100.0	70.1	20.1	9.8	前年構成比	100.0	47.4	15.7	36.9

第2表 容器入り清涼飲料生産量の推移

	2013年		2014年		2015年	
	生産量(kL)	前年比(%)	生産量(kL)	前年比(%)	生産量(kL)	前年比(%)
炭酸飲料	3,191,872	105	3,251,509	102	3,334,620	103
果実飲料等	1,803,455	104	1,711,174	95	1,666,386	97
コーヒー飲料等	2,945,479	100	2,970,685	101	2,972,309	100
茶系飲料	5,373,117	101	5,370,676	100	5,654,542	105
ミネラルウォーター類	2,865,300	103	2,917,400	102	3,038,500	104
豆乳類等	272,500	104	288,200	106	308,400	107
野菜飲料	576,300	102	564,180	98	532,687	94
スポーツ・機能性飲料	1,677,464	104	1,521,523	91	1,471,849	97
その他飲料	773,902	100	753,974	97	852,088	113
総計	19,479,389	102	19,349,321	99	19,831,381	102

容器入り清涼飲料は炭酸飲料，ミネラルウォーターが一昨年に引き続き好調を維持しており，さらに茶系飲料(前年比105%)が全体の生産増(前年比102%)に寄与している。

第3表 平均気温，降水量，日照時間

(3月中旬まで・東京)

	平均気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(h)			
		平年差	前年差		平年比(%)	前年比(%)		平年比(%)	前年比(%)	
2015年 4月	月間	14.5	-0.1	-0.5	129.0	104	83	149.5	85	68
5月	月間	21.1	+2.2	+0.8	88.0	64	65	240.6	139	102
6月	月間	22.1	+0.0	-1.3	195.5	117	63	137.3	111	96
7月	月間	26.2	+0.4	-0.6	234.5	153	222	181.8	126	104
8月	月間	26.7	-0.7	-1.0	103.5	62	99	137.6	78	76
9月	月間	22.6	-1.2	-0.6	503.5	240	324	113.3	96	78
10月	月間	18.4	-0.1	-0.7	57.0	29	15	181.3	136	134
11月	月間	13.9	+0.6	-0.3	139.5	151	142	120.1	82	89
12月	月間	9.3	+0.6	+2.6	82.5	162	101	162.0	93	87
2016年 1月	月間	6.1	+0.0	+0.3	85.0	163	92	201.5	107	111
2月	月間	7.2	+0.7	+1.5	57.0	102	92	160.1	96	96
3月	下旬	10.8	+0.3	-1.4	0.5	1	-	66.6	123	66
	月間	10.1	+0.7	-0.2	103.0	88	110	161.9	99	83
4月	上旬	14.2	+1.3	+3.0	50.5	121	116	29.9	51	108
	中旬	15.3	+0.7	+1.3	28.0	64	34	67.2	124	151